

〔遺伝資源の収集・評価・保存〕

春まきコカブの有望品種の選定

海保富士男・荒木俊光・野口 貴

(商品開発科)

【要 約】春まきコカブの有望品種は、球の揃い、肌の色や光沢、首部や主根の付け根部のしまり具合等の品質や生育などを総合すると、「夏はくれい」、次いで「ゆきわらし、勇峰3号」である。

【目 的】

2006年度に秋まきコカブの有望品種を選定した。コカブは周年生産される品目であることから、本年度は春まきでの有望品種を選定する。

【試験方法】

品種は「白寿」他10品種を供試した。播種は、1回目が2007年4月11日、2回目が5月11日にベッド70cm、通路50cm、条間15cmの4条へ12cm間隔の3粒播きで行った。間引きは2回行い、最終的に10aあたり27800株とした。施肥は、化成8号と重焼燐2号により10aあたり成分量でN:P₂O₅:K₂Oを15:20:15kg施用した。1回目は、播種後パスライトによるべたがけ、タフベル4000Nによるトンネル被覆を行い、4月16日にべたがけおよび5月14日にトンネルを除去した。2回目は、サンサンネット(目合い0.8mm)によるトンネル被覆を行い、6月13日にトンネルを除去した。収穫調査は、1回目が5月24日、2回目が6月26日に行った。

【成果の概要】

- 1) 球の揃いが良いものは「夏はくれい」、次いで「ゆきわらし、勇峰3号」である。特に、「夏はくれい」は大きさだけでなく形状の揃いも大変良かった(表1, 表2)。
- 2) 「CRもちばな」は葉身長が短く、地上部の生育がコンパクトであった。首部のしまりは「夏はくれい、たかね」で良かった。主根付け根部の太さは、「夏はくれい」、次いで「CRもちばな」が細かった(表1, 表2)。
- 3) 草姿は、「ゆきわらし」がやや立性、「たかね」がやや開張性であった。葉の形状は、「CR白根」でやや丸い形をしていた。根の形状は、「白寿、CR白涼」でやや腰高、「CR鷹丸、夏はくれい、勇峰3号」でやや扁平な形であった。根の色は「白馬、ゆきわらし」で白かった。球表皮の光沢は「勇峰3号」で良かった。毛穴は「CRもちばな、CR鷹丸、夏はくれい」で浅かった(表3)。
- 4) 白さび病は、「CRもちばな、白馬」で多く発生し、「白寿、万寿」で発生しなかった(表3)。
- 5) 以上の結果、4月11日および5月11日の播種でコカブ11品種を栽培したが、球の揃い、肌の色や光沢、首部や主根の付け根部のしまり具合等の品質と生育などを総合的に判断して、「夏はくれい」が最も有望である。次いで、「ゆきわらし、勇峰3号」が良い品種と考えられる。

表1 コカブ収穫物の特性 (4月11日播種)

品種	全重		球重		葉長 (g)	葉柄長 (cm)	葉数 (枚)	首径 (mm)	球高 (mm)	球径		球高/球径		主根径 (mm)	主根長 (cm)	葉色 (SPAD値)
	(g)		(g)	c.v						(mm)	c.v	c.v	c.v			
白寿	249	101	33	45.0	13.5	12	38.4	53.1	58.9	13.1	0.9	6.1	9.6	14.3	40.6	
CR白涼	210	85	30	42.8	17.0	12	36.4	51.9	55.4	8.9	0.9	10.7	7.5	14.0	33.5	
CR鷹丸	237	103	23	41.5	14.1	12	37.3	46.2	63.0	7.2	0.7	5.8	6.2	11.1	30.2	
CRもちばな	204	99	27	37.7	9.2	10	33.8	51.3	59.3	8.9	0.9	11.7	6.2	15.4	32.0	
ゆきわらし	275	116	23	43.7	12.8	10	39.6	50.9	66.5	6.5	0.8	7.6	7.9	11.8	28.9	
夏はくれない	240	101	19	43.2	13.6	11	35.8	46.5	62.7	6.7	0.7	3.6	5.8	12.3	38.6	
白馬	233	104	31	41.7	12.4	11	35.3	51.5	61.1	12.0	0.8	5.0	6.9	13.4	32.9	
CR白根	243	108	23	43.0	14.6	12	37.5	48.2	64.0	8.4	0.8	7.1	6.9	12.4	30.7	
万寿	255	102	25	43.9	16.1	11	38.8	50.6	61.3	9.0	0.8	7.7	8.3	13.1	31.8	
勇峰3号	240	102	21	42.0	14.4	13	37.0	45.2	63.1	7.4	0.7	6.4	6.1	11.9	32.3	
たかね	233	116	25	39.4	13.1	11	34.4	51.0	65.5	7.0	0.8	7.7	6.5	13.0	33.4	

5月24日収穫調査

表2 コカブ収穫物の特性 (5月11日播種)

品種	全重 (g)	球重 (g)	c.v	葉長 (g)	葉柄長 (cm)	葉数 (枚)	首径 (mm)	球高 (mm)	球径 (mm)	c.v	高/径	c.v	主根径 (mm)	主根長 (cm)	葉色 (SPAD値)
CR白涼	267	142	31	45.9	17.6	10	37.3	57.5	68.4	10.5	0.8	9.0	6.4	16.0	30.1
CR鷹丸	242	129	26	43.5	14.6	11	35.3	48.5	69.6	8.7	0.7	6.2	4.3	10.5	23.7
CRもちばな	215	116	27	38.6	9.2	8	30.4	55.4	63.5	8.1	0.9	6.6	4.1	12.7	28.8
ゆきわらし	302	154	20	46.0	14.2	9	39.5	56.2	71.3	8.4	0.8	5.9	5.6	12.5	25.3
夏はくれない	260	145	16	44.5	13.7	10	30.8	54.4	69.8	6.4	0.8	6.3	4.0	11.8	28.4
白馬	292	167	29	46.1	13.4	10	36.6	63.1	70.0	10.6	0.9	7.3	5.7	12.7	29.5
CR白根	272	150	28	45.7	16.1	10	36.2	53.0	72.6	10.1	0.7	6.0	5.5	12.1	28.3
万寿	304	140	22	47.3	17.1	10	39.8	56.0	69.5	8.4	0.8	9.1	6.1	14.6	28.0
勇峰3号	269	135	24	44.8	16.7	11	36.1	51.5	69.7	8.4	0.7	6.0	4.6	11.7	31.9
たかね	261	149	39	42.3	14.6	9	31.4	56.0	70.5	13.2	0.8	8.6	5.7	13.6	28.6

6月26日収穫調査

表3 コカブの生育特性

品種	種苗会社 ^a	葉部 ^b			根部 ^b				
		草姿	葉形	白さび病 ^c	根形	抽根	色	光沢	毛穴
白寿	武	2.3	1.5	0	3.8	1.8	2.0	2.3	2.0
CR白涼	ト	1.8	2.0	63	4.5	2.3	1.8	2.8	1.5
CR鷹丸	武	1.8	1.5	69	2.3	2.0	2.0	2.3	1.0
CRもちばな	タ	2.0	2.0	75	3.0	1.5	2.0	1.8	1.0
ゆきわらし	カ	1.5	2.0	0	3.0	2.0	2.5	2.8	2.5
夏はくれない	み	2.3	1.5	31	2.3	1.5	2.3	2.8	1.0
白馬	武	2.0	2.0	75	2.8	1.8	2.8	2.8	1.3
CR白根	ト	2.0	2.5	44	3.0	2.0	2.0	2.0	1.3
万寿	武	2.0	2.0	0	3.5	1.5	1.8	1.8	1.5
勇峰3号	日	2.0	2.0	63	2.5	2.0	2.0	3.0	1.3
たかね	サ	2.5	1.5	69	2.8	1.8	2.0	2.0	2.0

生育特性: 5月28日調査 白さび病調査: 6月8日

^a種苗会社 武: (株)武蔵野種苗園、ト: (株)トーホク、タ: タキイ種苗(株)、カ: カネコ種苗(株)、み: みかど協和(株)、日: 日本農林社(株)、サ: (株)サカタのタネ

^b生育特性 草姿 1:立 2:中 3:開 葉形 1:細 2:中 3:広
根形 1:扁平 2:扁円 3:円 4:腰高 5:先尖 色 1:着色 2:中 3:白
抽根 1:少 2:中 3:多 毛穴 1:浅 2:中 3:深
光沢 1:無 2:中 3:有

^c白さび病発生程度 = (4×甚+3×多+2×中+1×少+0×無) / (4×調査数) × 100